

世界に響く 感動の音色

ニコラ バルディルー クラリネットリサイタル

熊本市男女共同参画センター
はあもにい メインホール

2014年 8月4日 月

■開場18:30 ■開演19:00

全席自由 一般 2,000円 (当日券 2,500円)
学生 1,000円 (当日券 1,500円)

※学生券は数に限りがございます。

N フランスが誇る天賦の才能 NICOLAS BALDEYROU

Program

ガーデ

N.Gade

幻想小曲集 Op.43

Fantasiestücke Op.43

ウェーバー

C.M.v.Weber

協奏的大二重奏曲 Op.48

Grand Duo Concertant Op.48

クロンマー

F.Krommer

二本のクラリネットの為の協奏曲 作品35 (共演：高濱)

Konzert für 2 Klarinetten Es-dur Op.35

サン・サーンス

C.St-Saëns

クラリネットソナタ Op.167

Sonate pour Clarinette et Piano Op.167

バッシ

L.Bassi

歌劇「リゴレット」の主題による幻想曲

Rigoletto Fantasia Da Concerto



共演：高濱 佳奈

お問い合わせ

☎ 090-5083-0894 ✉ kana_takahama@yahoo.co.jp (高濱)

チケット取扱い

■ かわせ楽器 ☎ 096-362-5268

協賛

■ 株式会社 ビュッフエ・グループ・ジャパン

後援

■ 平成音楽大学 ■ 熊本日日新聞社

世界に響く、感動の音色



サル・ブレイエル (パリ)

Nicolas Baldeyrou ニコラ・バルディルー

フランスが誇る天賦の才能、次世代を担う若きクラリネット奏者

ソリストとしてバイエルン放送交響楽団、サンクト・ペテルブルクフィルハーモニー交響楽団、プラハ・フィルハーモニア、東京フィルハーモニー交響楽団ほか、フランス国立放送フィルハーモニー管弦楽団をはじめとする、フランス各地のオーケストラと共演。カーネギーホール、コンセルトヘボウ、ムジークフェラインなど世界各地の主要コンサートホールにてリサイタルを行い、その美しく豊かな音と感性、華麗なテクニックが常に高い評価を得ている。

14歳でパリ国立高等音楽院に入学。ミシェル・アリニョンに師事。1998年19歳でミュンヘンARD国際コンクール最高位受賞、99年ドス・ヘルマドス国際クラリネットコンクール(スペイン)、01年ニューヨーク・ヤングアーティスト・コンクールにて優勝するなど多数の受賞を誇る。

室内楽の分野では、ベルトラン・シャマユ、ミシェル・ダルベルト、パスカル・ドヴァイヨン(Pf)、スヴェトリン・ルセフ(Vn)、アントワヌ・タメスティ(Va)、ダヴィッド・ゲリエール(Tp, Hr)、モラゲス木管五重奏団、イザイ弦楽四重奏団、モディリアーニ弦楽四重奏団、エベヌ弦楽四重奏団などと共演を重ねるほか、日本ではラ・フォル・ジュルネ「熱狂の日」音楽祭にも招待されている。

CD録音も数多く「モーツァルト室内楽作品集」「クラリネット現代音楽作品集」「クラリネット四重奏 Quatuor Vendôme」等につき、2014年自身の編曲による「カルメン・ファンタジー」を含むソロ・アルバムをリリース予定。

2007年弱冠27歳でリヨン国立高等音楽院教授に就任。アバド指揮マーラー室内管弦楽団、フランス国立管弦楽団の首席奏者を歴任後、2011年よりフランス国立放送フィルハーモニー管弦楽団(音楽監督ジョン・ミョンフン)首席奏者。以後ソリスト、教育者、オーケストラ奏者の3つのキャリアを精力的に展開している。

仏ビュッフェ・クランボン社の管楽器製作工場にて専属デスターを務め、新機種・技術の開発、および世界におけるフランス伝統スタイルの継承と発展にも貢献している。

Kana Takahama 高濱 佳奈 / クラリネット

平成音楽大学卒業、同大学卒業演奏会出演。卒業後渡仏、ルーベ音楽院、ジュヌヴィリエ音楽院を修了。2013年に帰国。

第8回九州音楽コンクール金賞及び審査員特別賞受賞。同コンクール受賞記念コンサート出演。第24回ヤマハ管楽器新人演奏会出演。第53回西日本新人紹介演奏会出演、及び審査員奨励賞受賞。第50回熊本新人演奏会出演。

2013年、熊本にてソロリサイタルを開催。

これまでにクラリネットを坂井和歌子、古澤嗣佳子、クロード・フォーコンブレ、フランク・アメ、ブノワ・ヴィラテル、アレクサンドル・シャボーの各氏に師事。室内楽を馬込勇、エレヌ・ドゥヴィルヌーヴの各氏に師事。またミシェル・アリニョン、ニコラ・バルディルー各氏のマスタークラスを受講。

現在、演奏活動や後進の指導など熊本で活動中。平成音楽大学音楽総合センター員。

Yuko Sasai 佐々井 佑子 / ピアノ

京都市立芸術大学卒業後渡仏、ジュヌヴィリエ国立音楽院修了。ローマ国際ピアノコンクール第2位、フランス音楽コンクールデュオ部門第1位。ピアノを福原素子、土田晴子、阿部裕之、テオドール・バスキヴェスコ各氏に、室内楽を上田晴子、ジャン・クロード・ブヴレス各氏に、伴奏法をクロード・コレ氏に師事。

エドガー・ヴァレーズ管弦楽団、Ensemble2E2Mと共演。ヴェルサイユ・モリエール音楽祭、ボーヴェ音楽祭などフランス各地での演奏会に出演するほか、近年ではベルギー・アンギャン城にて、デッリ・フィッシュ・ピロン(国立パリ管弦楽団チェロ奏者)及びユグ・スアラ(トゥール国立歌劇場首席クラリネット奏者)両氏と共演し好評を得る。

南仏バプロ・カザルス音楽祭、京都フランス音楽アカデミーにおいて日仏通訳及び公式伴奏員を務め、現在はパリ12区ポール・デュカ音楽院器楽科、19区ジャック・イベール音楽院声楽科伴奏ピアニスト。2012年より日本におけるニコラ・バルディルー氏とのリサイタル及びマスタークラスを主催し、2014年同氏とのCDをリリース予定。日仏両国での演奏及び教育活動に力を注いでいる。

